

2024年3月期 通期決算説明資料

株式会社 コンフィデンス・インターワークス

証券コード：7374



INDEX

目次

- 01** エグゼクティブサマリー P.3
Executive Summary
- 02** 2024年3月期 連結及びセグメント業績 P.10
Consolidated Financial Results and Segment Results
- 03** 2025年3月期 業績予想 | 配当予想 | 経営体制 P.24
The consolidated earnings forecast, dividend forecast and board member for FY2025
- 04** 事業トピック／成長戦略の進捗 P.33
Business Topics / Progress of Growth Strategies

01

エグゼクティブサマリー

Executive Summary

2024年3月期 (実績)

前期比大幅増収増益を達成

2023年8月1日のインターワークスとの合併に伴うのれん償却費が生じているものの、営業利益も継続して増益

※2024年3月期は、インターワークスの23年8月から24年3月までの8カ月間の業績を取り込んでいます

- 売上高 : 7,488 百万円(前期比: +44.1%)
- 売上総利益 : 3,493 百万円(前期比: +89.7%) | 売上総利益率 : 46.7%(前期比: +11.3pt)
- 営業利益 : 1,195 百万円(前期比: +28.0%) | 営業利益率 : 16.0%(前期比: ▲2.0pt)

2025年3月期 (予想)

二桁増収増益を継続

業績予想はオーガニックな成長を前提に、成長率+15~20%を目指す

新領域への事業拡大を見据えながらも、成長性と収益性を両立すべく、営業利益率15%超を目標とする

- 売上高 : 9,000 百万円(前期比: +20.2%)
- 売上総利益 : 4,476 百万円(前期比: +28.1%) | 売上総利益率 : 49.7%(前期比: +3.0pt)
- 営業利益 : 1,400 百万円(前期比: +17.1%) | 営業利益率 : 15.6%(前期比: ▲0.4pt)

株主還元

上場以降、連続増配

- 24年3月期(実績) : 年間配当 55.0 円(中間 25.0円 | 期末 30.0円) | 配当性向 45.1% | DOE 8.2%
- 25年3月期(予想) : 年間配当 65.0 円(中間 30.0円 | 期末 35.0円) | 配当性向 46.4%

2024年3月期 ハイライト | インターワークスを吸収合併 事業領域の拡大へ

- コンフィデンスの軸である派遣に、インターワークスのメディア・人材紹介・受託が加わり、主要人材サービスを一通貫で提供可能な体制に
- 特化業界は狭く、顧客へのサービスは深く、ゲーム・エンタメ業界で培った事業基盤を起点に再現性をもって他業界へサービスを広く展開する戦略

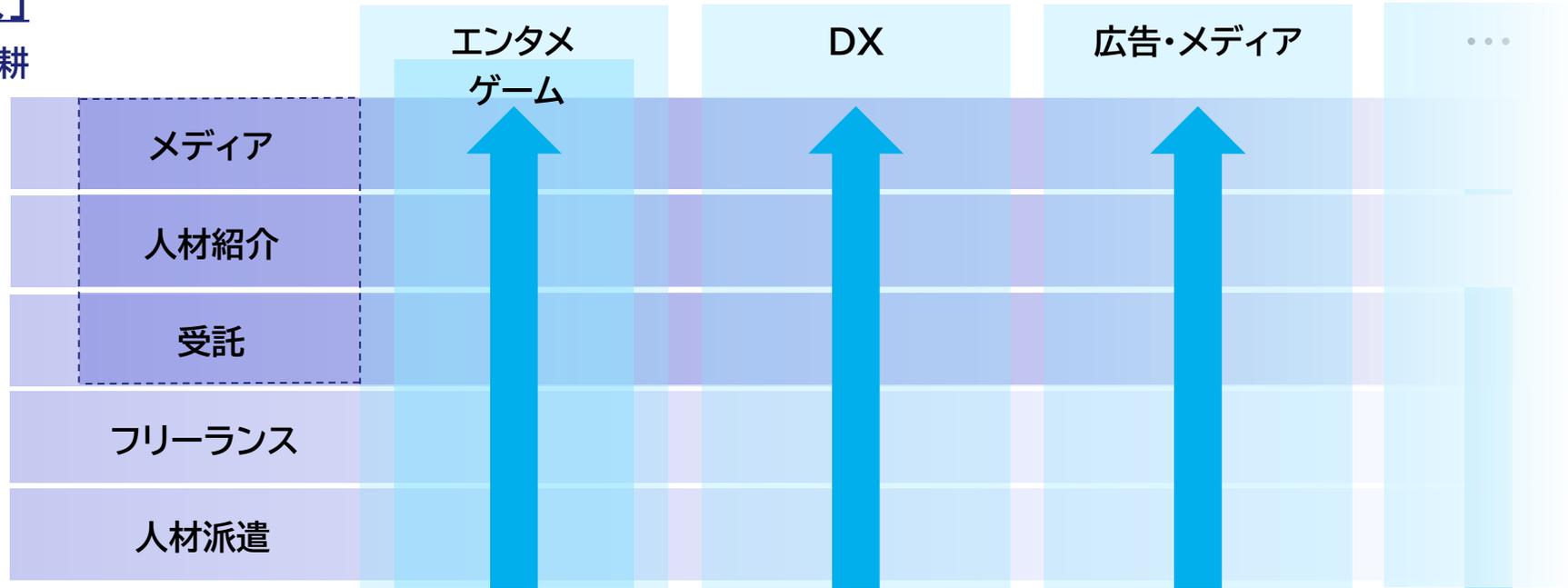
業界特化型のバーティカル人材サービス

Focus 「狭く」

Deep 「深く」

サービスを深耕

提供する
人材
サービス



インターワークスとの合併により、
主に拡大したサービス

対象とする業界

Wide

「広く」業界を網羅

経営体制の強化 役員体制

- 2024年7月以降の経営体制として以下を予定
(2024年6月27日開催の株主総会で選任決議の上、正式決定)

取締役

氏名	選任後の役職	常勤/非常勤	再任/新任
澤岷 宣之	・代表取締役社長	常勤	再任
吉川 拓朗	・専務取締役	常勤	再任
工藤 政嗣	・常務取締役	常勤	再任
永井 晃司	・取締役	常勤	再任
雨宮 玲於奈	・社外取締役	非常勤	再任
水谷 翠	・社外取締役	非常勤	再任
三木 寛文	・社外取締役	非常勤	再任
河野 弘	・社外取締役	非常勤	新任

監査役

氏名	選任後の役職	常勤/非常勤	再任/新任
谷地 孝	・社外監査役	常勤	再任
安國 忠彦	・社外監査役	非常勤	再任
藤森 健也	・社外監査役	非常勤	任期継続
丸田 善崇	・社外監査役	非常勤	任期継続

経営体制の強化 新任取締役

- 新任取締役の主な経歴は以下の通り
- グローバルカンパニーであるソニーグループでの経験や知見を元に、マーケティング・新規事業・海外展開等、当社の事業成長への助言を期待

河野 弘 (かわの ひろし)

取締役 (社外取締役)



期待役割

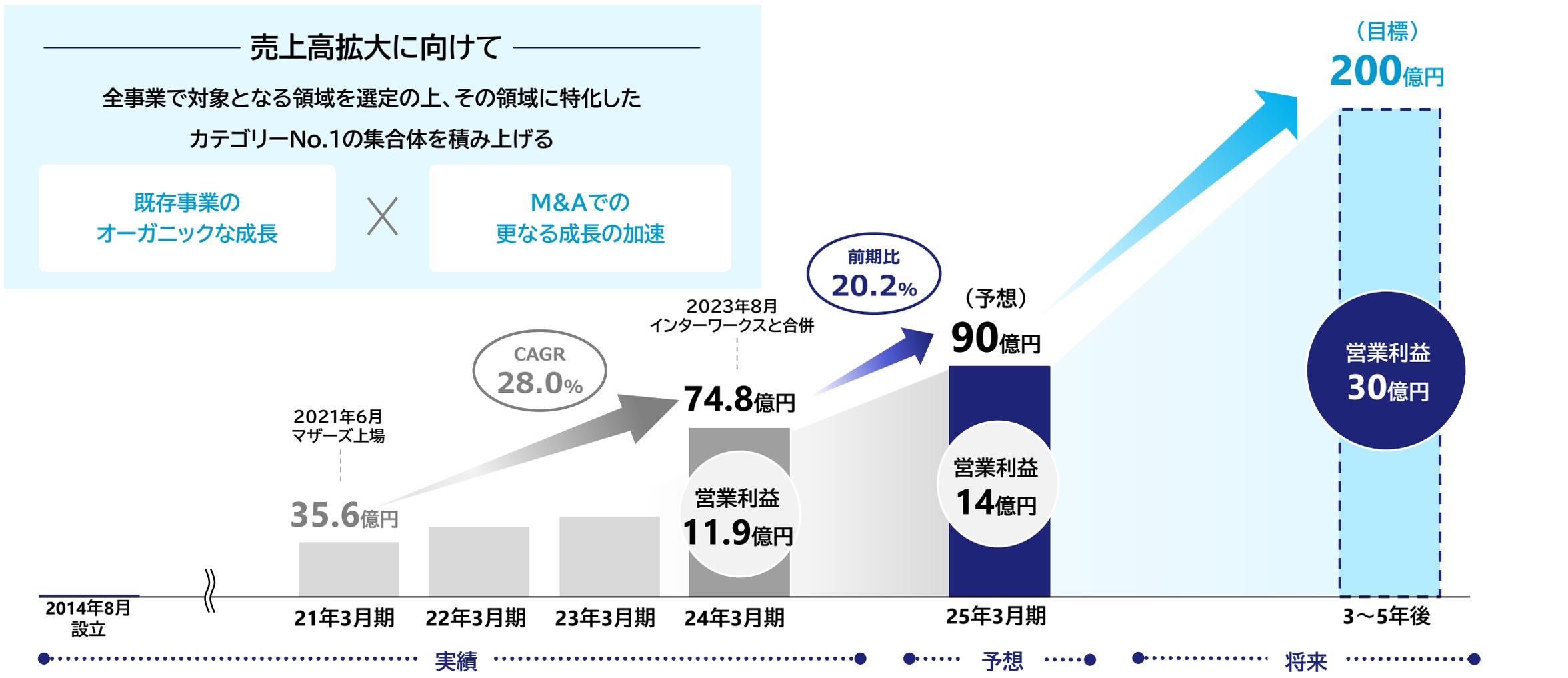
グローバルカンパニーであるソニーグループでの経営管理、マーケティング、新規事業の立ち上げ経験に基づき、当社がゲーム・エンタメ業界において更なる成長を遂げるための助言、また、海外展開等、新たな領域進出の際の、豊富な海外経験やネットワークを活かした助言・貢献に期待

主な経歴

- 1985年4月 ソニー株式会社(現 ソニーグループ株式会社)入社
戦略企画・管理CFO室部長・社長室室長を歴任
- 2003年4月 ソニー・エレクトロニクス・インク(米国) SVP
新規事業開拓に従事
- 2010年4月 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントジャパン
(現 ソニー・インタラクティブエンタテインメントジャパンアジア) プレジデント
日本・アジアのゲーム機及びゲームソフト関連事業を統括
- 2012年4月 ソニーマーケティング株式会社 代表取締役社長
- 2012年6月 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント(現 ソニー・インタラクティブエンタテインメント) 取締役
- 2013年4月 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントジャパンアジア
(現 ソニー・インタラクティブエンタテインメントジャパンアジア) プレジデント
- 2018年4月 ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社(現 ソニー株式会社) 代表取締役副社長
- 2021年4月 ソニー株式会社 執行役員常務

将来の成長指標: 定量目標

- コンフィデンス単独でも上場時から順調に成長を続けていたことに加え、合併により**売上高の成長ペースが加速**
- 全事業で対象となる領域を選定の上、その領域に特化したカテゴリNo.1の集合体を積み上げる



成長戦略 | プライム市場への移行に向けて

- プライム市場への移行に向けて、売上高200億円 | 営業利益30億円(営業利益率15%)を目指すとともに、「流通株式時価総額」および「時価総額」についても早期の達成を目指す

■ プライム市場への移行：定量基準

			2023年3末	2024年3末	2025年3末
流動性	株主数	800人以上	○	○	○ (見込)
	流通株式数	20,000単位以上	×	○	○ (見込)
	流通株式時価総額	100億円以上	×	×	早期達成を 目指す
	時価総額	250億円以上	×	×	早期達成を 目指す
ガバナンス	流通株式比率	35%以上	○	○	○ (見込)
経営成績・ 財政状態	収益基盤	最近2年間の利益合計が25億円以上	×	×	○ (見込)
	財政状態	純資産額50億円以上	×	○	○ (見込)

02

2024年3月期 連結及びセグメント業績

Consolidated Financial Results and Segment Results

合併後のセグメント区分について

- 合併に伴い、下図の通りセグメント及びサービス区分の変更を実施し、2024年3月期第2四半期決算より新セグメント区分にて報告

合併前：各社セグメント区分



人材事業

派遣

受託

紹介

フリーランス

メディア事業

メディア

メディア&
ソリューション事業

広告販売

人材紹介事業

職業紹介

採用支援事業

採用支援



合併後：新セグメント区分

 **Confidence Interworks**

1

HRソリューション事業
(人材派遣・受託)

派遣

受託

フリーランス

2

HRソリューション事業
(人材紹介)

紹介

職業紹介

3

メディア&ソリューション事業

メディア

広告販売

採用支援

[全社連結 | 通期]2024年3月期 決算ハイライト

- 2023年8月1日のインターワークスとの合併に伴い、前期比で大幅増加
- 通期予想に対しては、売上高は若干ビハインドするも、営業利益はのれん償却後においても順調に成長し、予想を上回って着地

通期 実績

▼インターワークス分については、8月～3月の8か月分を計上

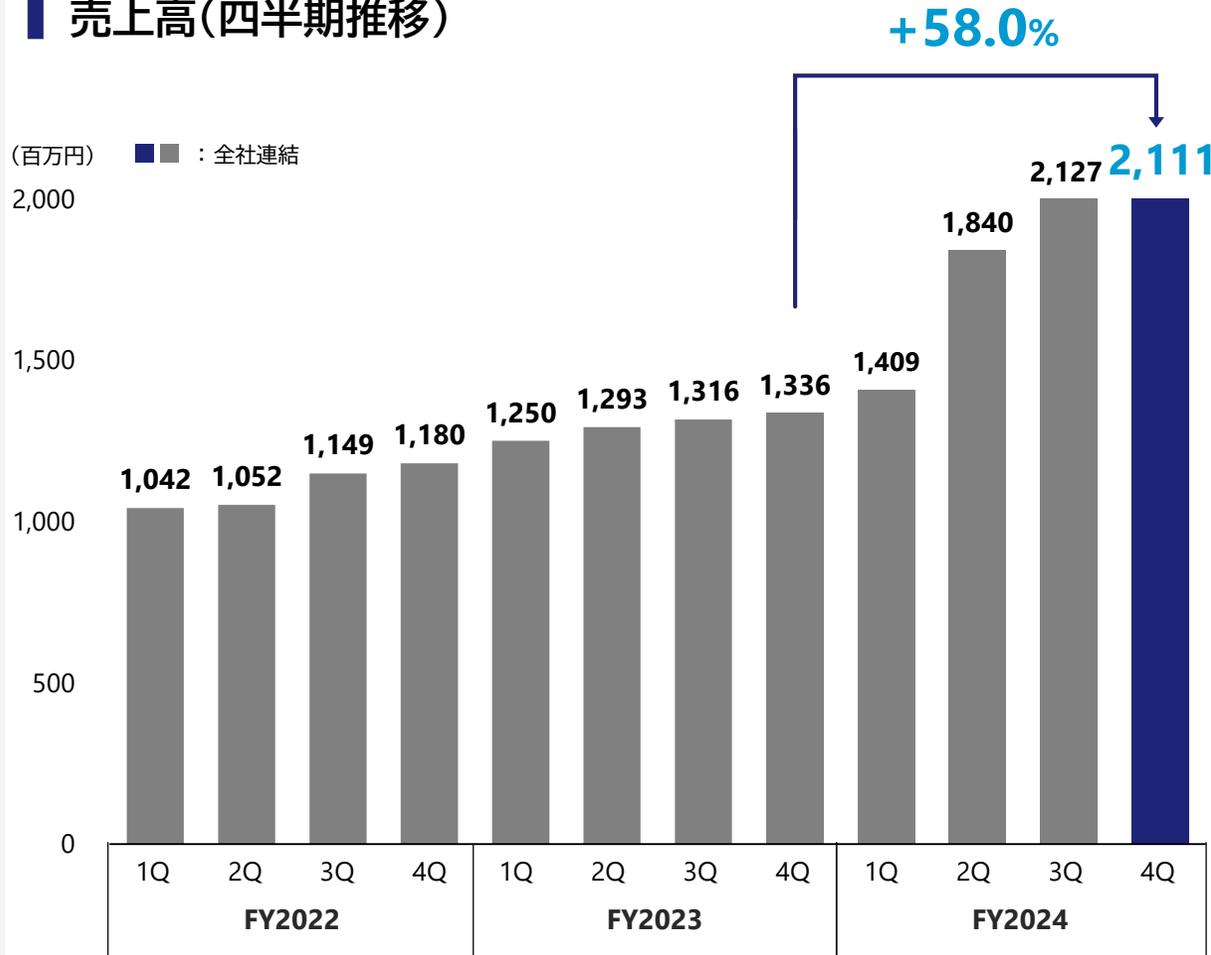
	2023年3月期 (通期)	2024年3月期 (通期)	前期比	業績予想 (2023/8/10公表)	達成率
売上高	5,197	7,488	+44.1%	8,000	93.6%
売上総利益	1,841	3,493	+89.7%	3,718	93.9%
売上総利益率	35.4%	46.7%	+11.3pt	46.5%	-
営業利益	933	1,195	+28.0%	1,120	106.7%
営業利益率	18.0%	16.0%	▲2.0pt	14.0%	-
経常利益	927	1,142	+23.2%	1,065	107.3%
当期純利益	617	725	+17.4%	725	100.1%
(参考)EBITDA *	969	1,346	+38.9%	1,258	-
EBITDAマージン	18.7%	18.0%	▲0.7pt	15.7%	-

* EBITDA=営業利益+(減価償却費+のれん償却費) | EBITDAマージン=EBITDA÷売上高

[全社連結 | 四半期]業績推移

- 2023年8月合併により、売上高は**前期比+58.0%**、営業利益は**前期比+56.7%**と、大幅に増加して着地
- 合併後の事業基盤をベースに、来期も更なる収益拡大を図る

■ 売上高(四半期推移)



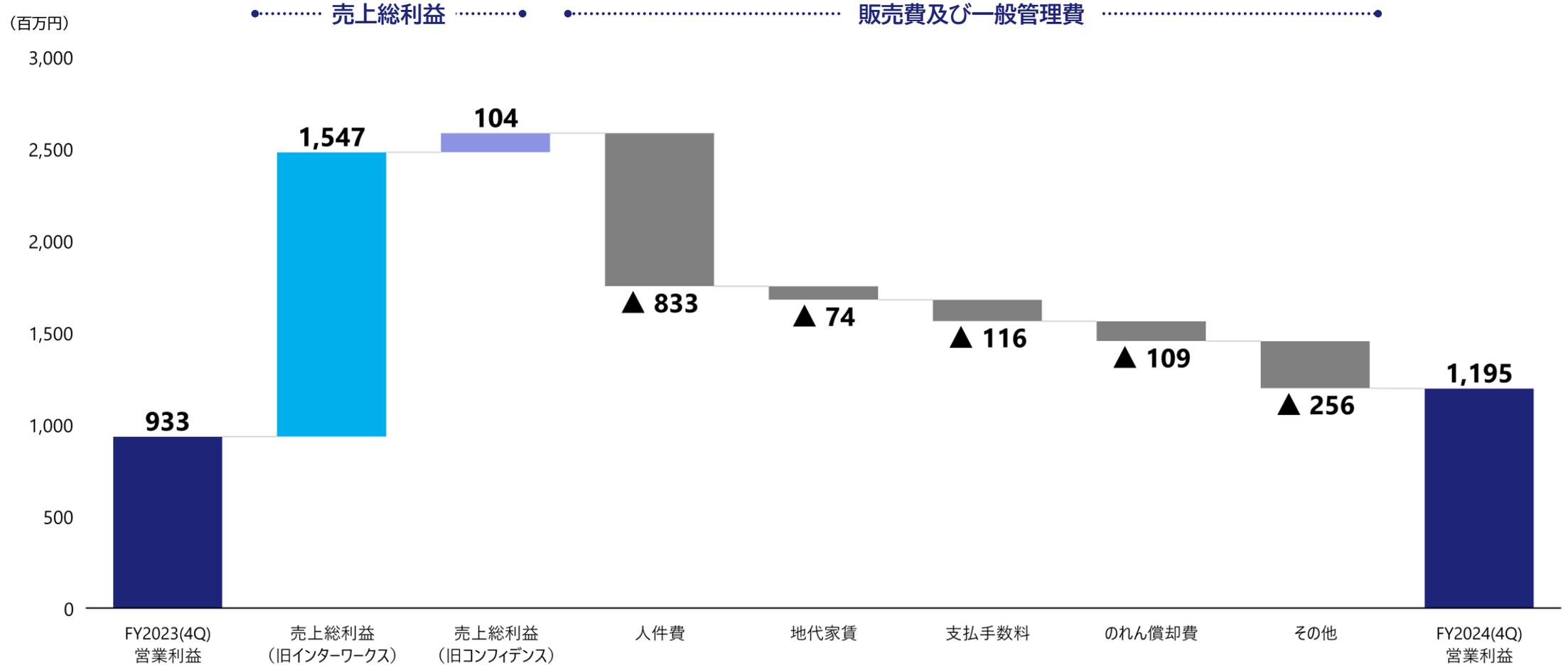
* 連結相殺消去後の数値を記載

■ 営業利益(四半期推移)



[全社連結] 営業利益の増減要因分析(対前期比)

- 合併により、売上総利益は大幅に増加
- 当第2四半期よりのれん償却費が発生しているものの、合併によるバックオフィス費用の最適化等でコスト増分をこなし、増益を確保

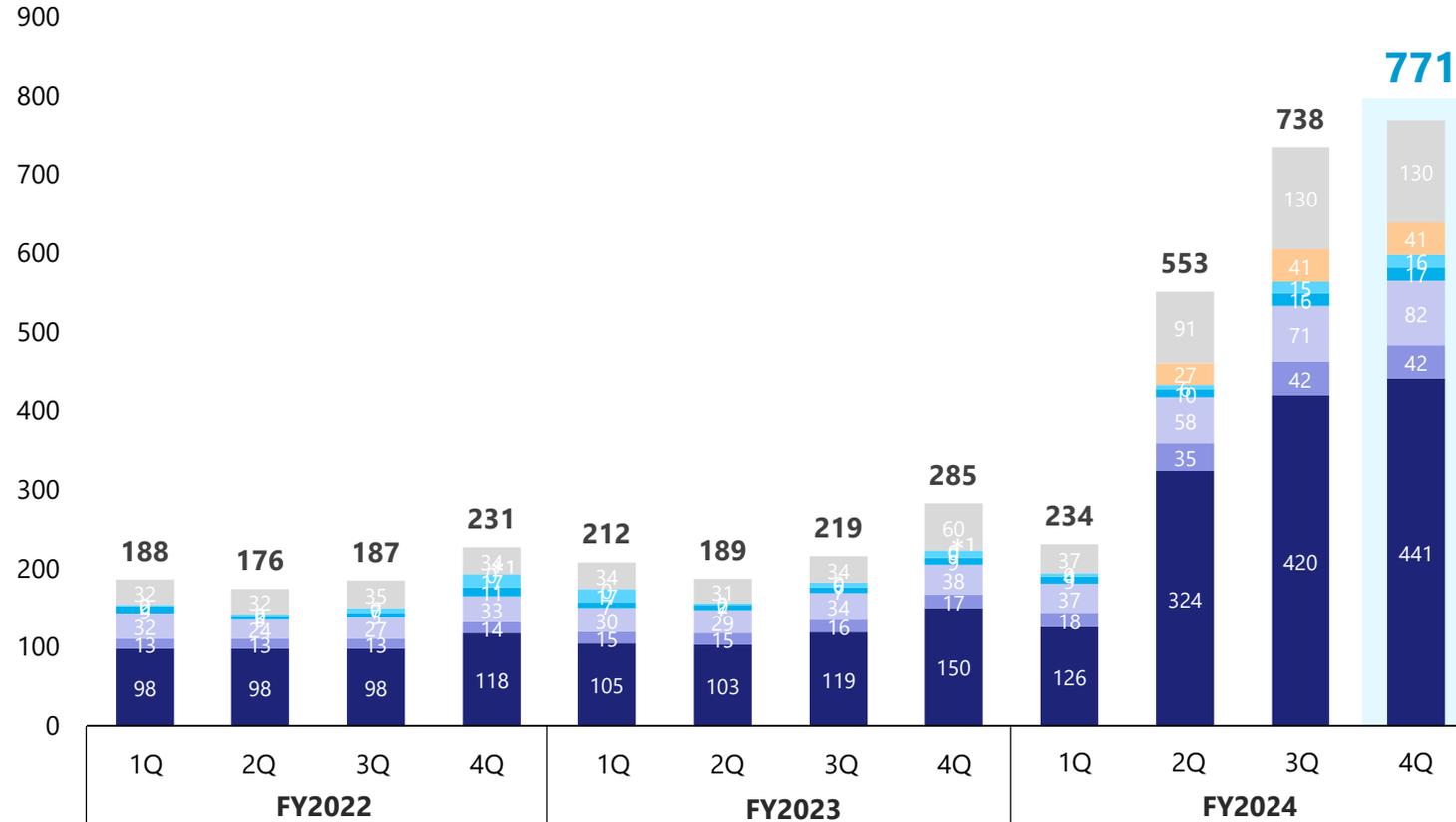


[全社連結 | 四半期]販売費及び一般管理費の推移

- インターワークスとの合併により、販管費及び一般管理費の規模および構成比が大幅に変化
- コストコントロールを徹底し、堅実に営業利益を創出する組織体制を継続

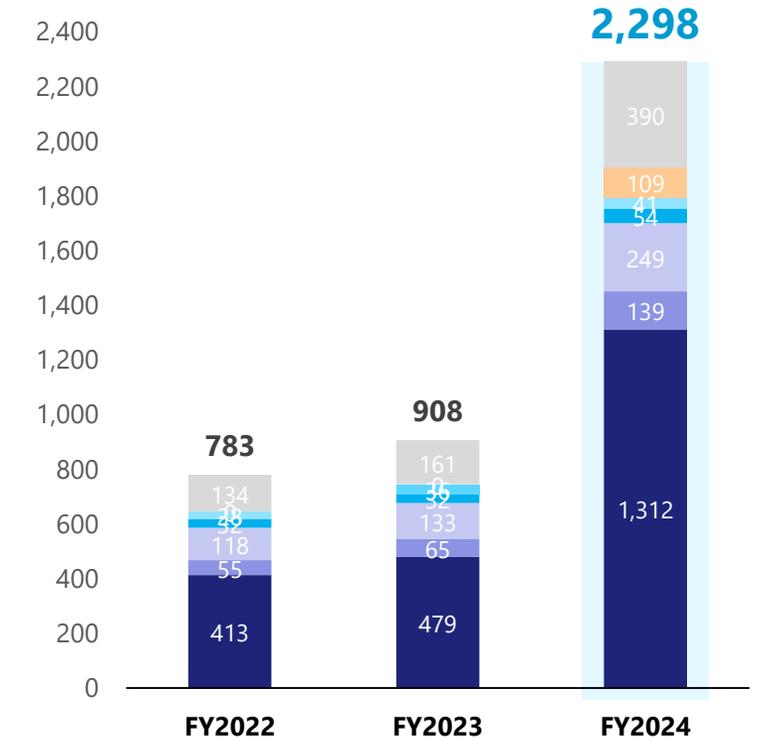
■ 四半期推移

(単位:百万円) ■ 人件費 ■ 地代家賃 ■ 支払手数料 ■ 租税公課 ■ 減価償却費 ■ のれん償却 ■ その他



■ 年度推移

■ 人件費 ■ 地代家賃 ■ 支払手数料 ■ 租税公課
■ 減価償却費 ■ のれん償却 ■ その他



*当年度の合併影響を踏まえ、当第2四半期より勘定科目の内訳を一部変更した影響を鑑み、過年度から遡って変更しております
*本グラフについて、管理会計上の分類に基づいて集計しております

[全社連結 | 通期] 2024年3月期 事業別業績ハイライト

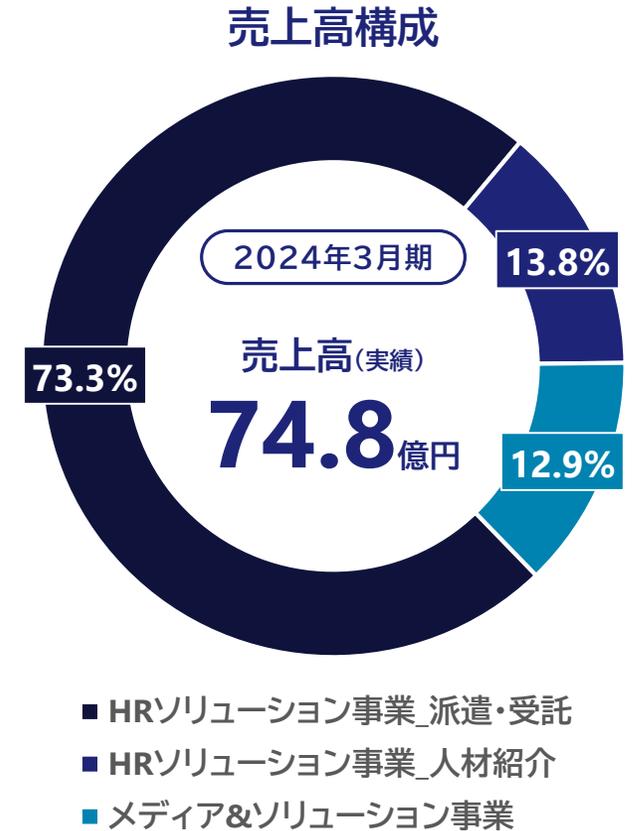
- 全セグメントで増収増益。インターワークスの人材紹介事業・メディア事業が加わり、大きく伸長
- 売上構成比はHRソリューション事業 派遣・受託が73.3%を占め、全社業績を牽引

通期 実績

▼新セグメントへの組替後の数値 ▼当数値に関して、旧インターワークス分については、8月～3月の8か月分を計上

	2023年3月期 (通期)	2024年3月期 (通期)	前期比
売上高 *	5,197	7,488	+44.1%
HRソリューション事業 派遣・受託	5,117	5,486	+7.2%
HRソリューション事業 人材紹介	34	1,032	+2851.7%
メディア&ソリューション事業	45	969	+2049.9%
セグメント利益	1,375	2,002	+45.6%
HRソリューション事業 派遣・受託	1,352	1,379	+2.0%
HRソリューション事業 人材紹介	▲0	342	-
メディア&ソリューション事業	22	279	+1125.1%
販売費・一般管理費(共通費)	441	807	+82.7%
営業利益	933	1,195	+28.0%

*連結相殺後の数値



[HRソリューション事業_派遣・受託 | 通期] 2024年3月期 決算ハイライト

- 当セグメントは、旧コンフィデンスの人材事業が大部分を占める
- 主力の派遣事業は、売上高/セグメント利益ともに伸長。セグメント利益率も前期比で概ね同水準で推移

通期 実績

▼新セグメントへの組替後の数値

(百万円)	2023年3月期 (通期)	2024年3月期 (通期)	前期比	業績予想 (2023/8/10公表)	達成率
売上高 *1	5,117	5,486	+7.2%	5,714	96.0%
人材派遣 *2	4,898	5,293	+8.1%	-	-
受託・その他	219	193	▲12.1%	-	-
売上総利益	1,777	1,889	+6.3%	-	-
売上総利益率	34.7%	34.4%	▲0.3pt	-	-
セグメント利益	1,352	1,379	+2.0%	-	-
セグメント利益率	26.4%	25.1%	▲1.3pt	-	-

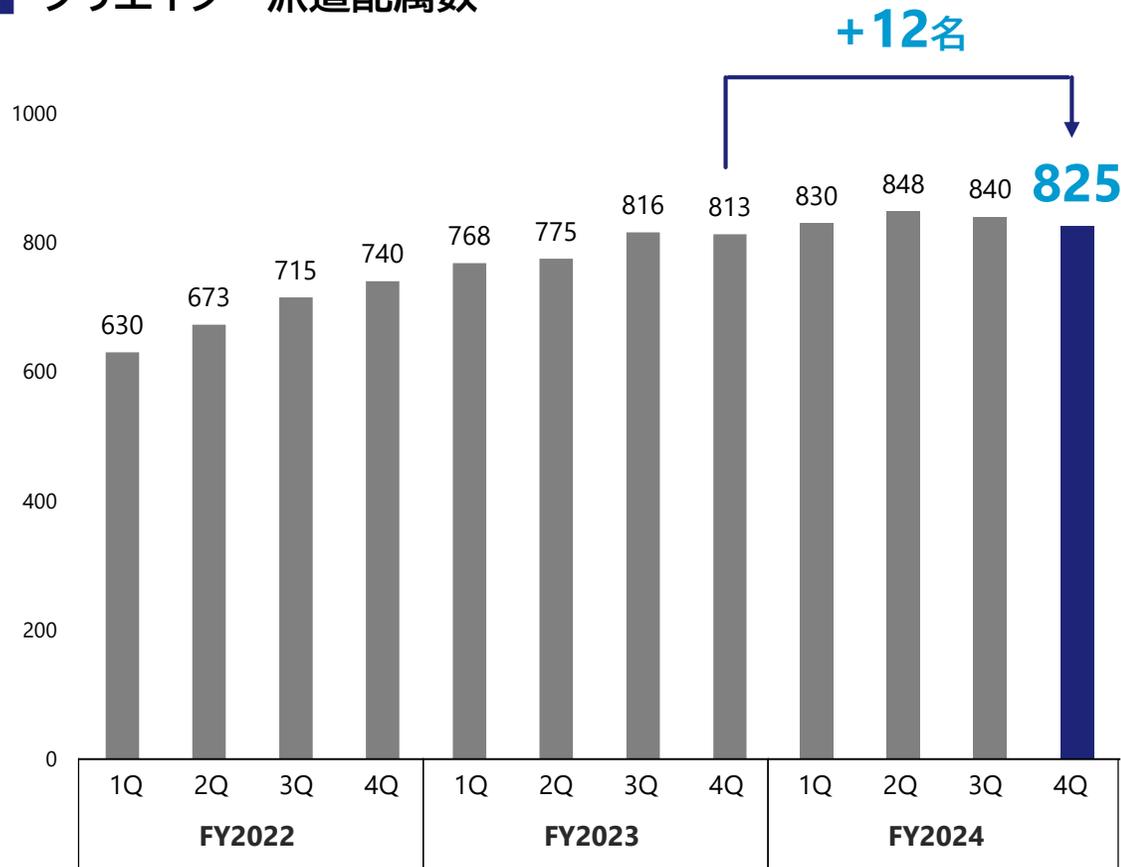
*1 連結相殺消去後の数値を記載

*2 2023年4月3日設立の株式会社コンフィデンス・プロが運営するフリーランスマッチング事業は当該区分に含めて開示

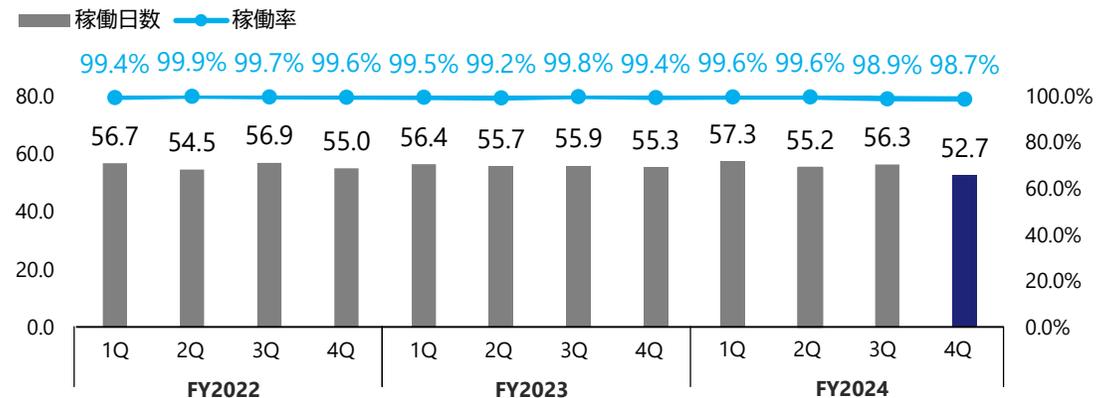
[HRソリューション事業_派遣]主要なKPIの推移

- スtock型収益モデルの基礎となるクリエイター派遣配属数は、前年同四半期から12名増となり、過去からの成長に比べ緩やかな成長に留まる
- 家庭用ゲーム市場の人材ニーズは堅調に推移する一方、モバイルゲーム市場の鈍化が要因。稼働率は引き続き高水準を維持

■ クリエイター派遣配属数

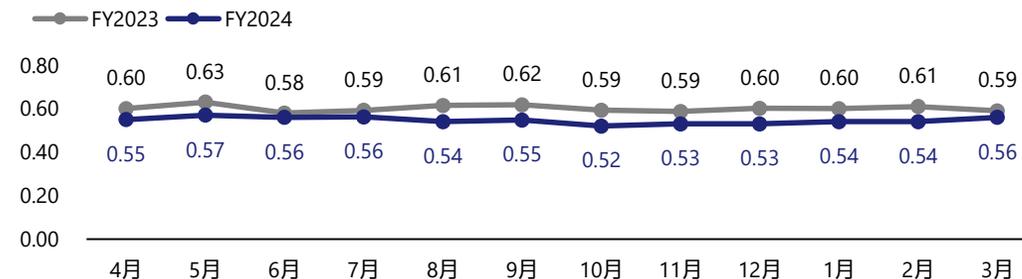


■ 稼働日数*1 / 稼働率*2



*1 月次での各人の勤務日数合計から月末時点での稼働人員数で除した日数の四半期合計
 *2 月末時点での派遣稼働数合計に対して、月末時点での稼働可能人員数合計で除した割合

■ 日次平均残業時間*の推移



* 月間の平均累計残業時間を平均実稼働日数で除算した日次平均

[HRソリューション事業_紹介 | 通期] 2024年3月期 決算ハイライト

- 当セグメントは、旧インターワークスの人材紹介事業が大部分を占める。旧コンフィデンスの業績も好調に推移し、前期比大幅増収増益
- 業界横断でミドル・ハイクラスを中心とした紹介事業が大幅に強化されたことにより、[収益獲得の幅が拡大](#)

通期 実績

▼新セグメントへの組替後の数値

▼当数値に関して、旧インターワークス分については、8月～3月の8か月分を計上

	2023年3月期 (通期)	2024年3月期 (通期)	前期比	業績予想 (2023/8/10公表)	達成率
売上高 *	34	1,032	+2851.7%	1,243	83.0%
人材紹介	34	1,032	+2851.7%	-	-
売上総利益	27	824	+2868.0%	-	-
売上総利益率	79.4%	79.9%	+0.5pt	-	-
セグメント利益	▲0	342	-	-	-
セグメント利益率	-	33.2%	-	-	-

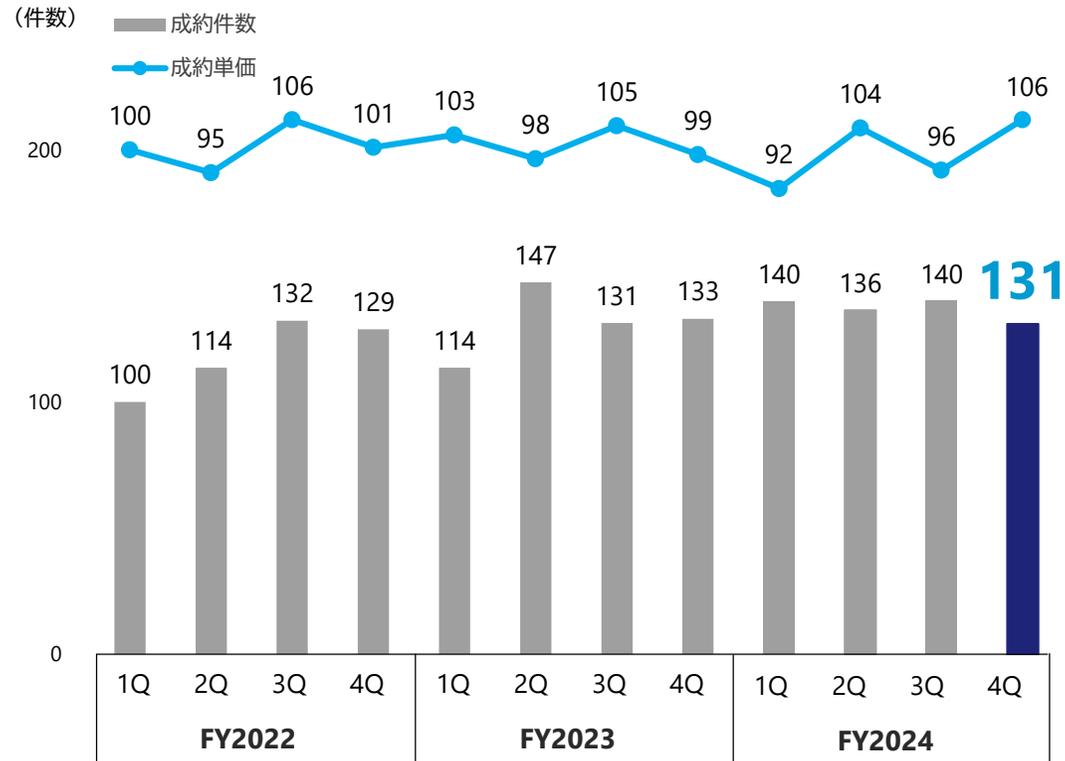
* 連結相殺消去後の数値を記載

[HRソリューション事業_紹介]主要なKPIの推移

- 当期は、コンサルタントを平均79名まで増員。人員増強に伴う育成工数が嵩んだことで、生産性が低下
- 2025年3月期の方針として、コンサルタントの大規模な増員の前段階で、コンサルタント1人あたりの生産性を重視・改善することを予定

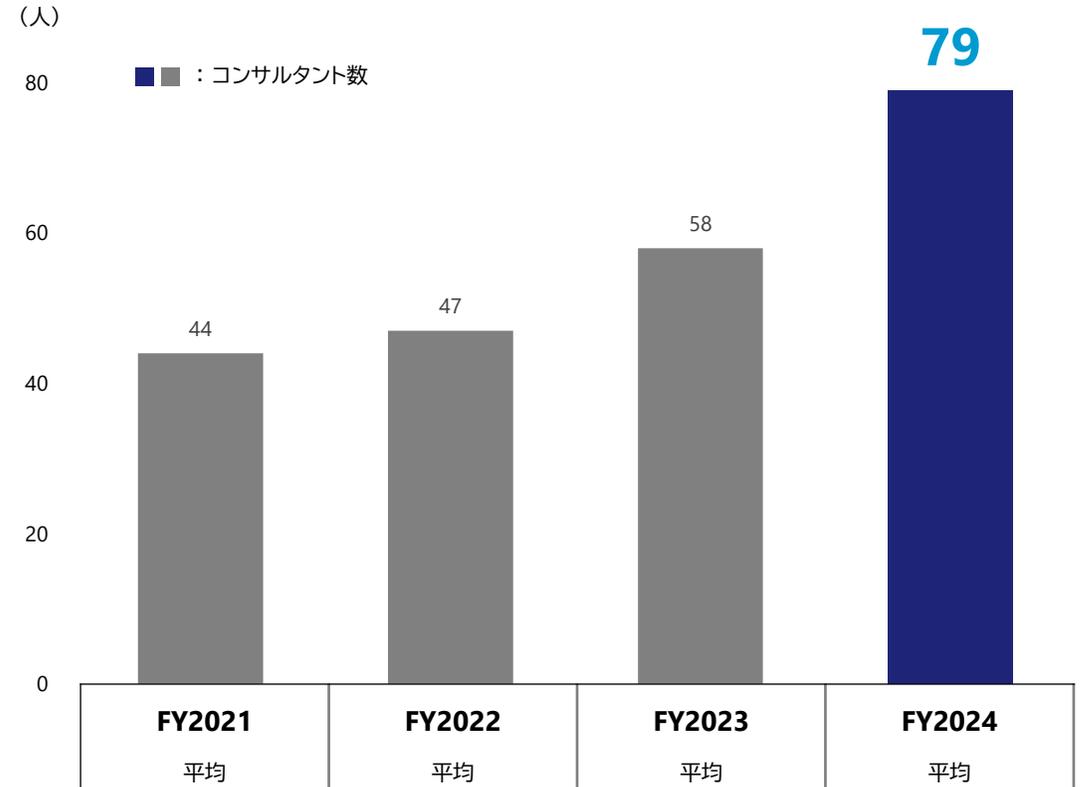
■ 成約件数・成約単価

成約単価：2022年3月期(1Q)を100とした場合の指数



■ コンサルタント数(平均)

*各月末のコンサルタント数の平均値にて算出



[メディア&ソリューション事業 | 通期] 2024年3月期 決算ハイライト

- 当セグメントは、旧インターワークスのメディア&ソリューション事業が大部分を占めるため、旧コンフィデンスのみの前期比で大幅増収、増益
- 求人広告(工場ワークス)について、固定費の削減により損益分岐点を下げ、セグメント利益の安定確保を目指す

通期 実績

▼新セグメントへの組替後の数値 ▼当数値に関して、旧インターワークス分については、8月~3月分の8か月分を計上

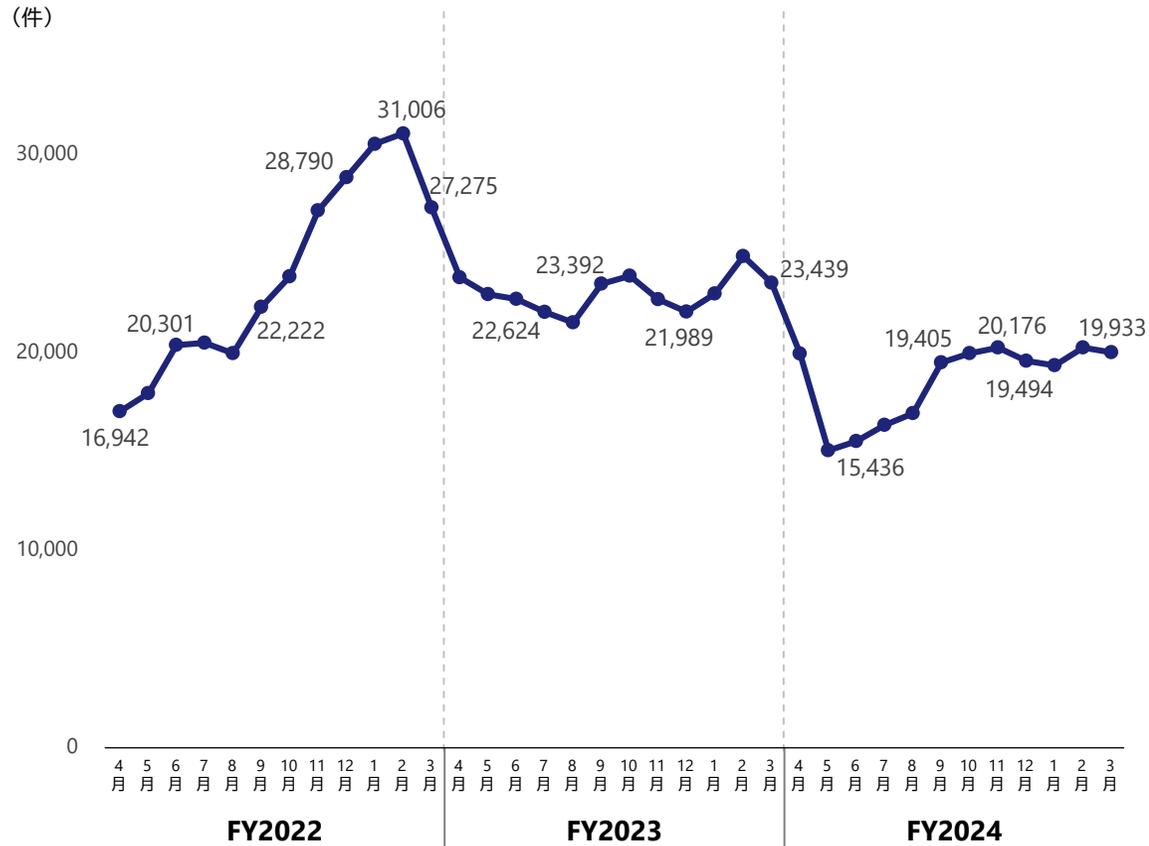
	2023年3月期 (通期)	2024年3月期 (通期)	前期比	業績予想 (2023/8/10公表)	達成率
売上高 *	45	969	+2049.9%	1,041	93.1%
求人広告	-	696	-	-	-
受託・その他	45	273	+506.7%	-	-
売上総利益	35	779	+2075.1%	-	-
売上総利益率	79.5%	80.4%	+0.9pt	-	-
セグメント利益	22	279	+1125.1%	-	-
セグメント利益率	50.6%	28.8%	▲21.8pt	-	-

* 連結相殺消去後の数値を記載

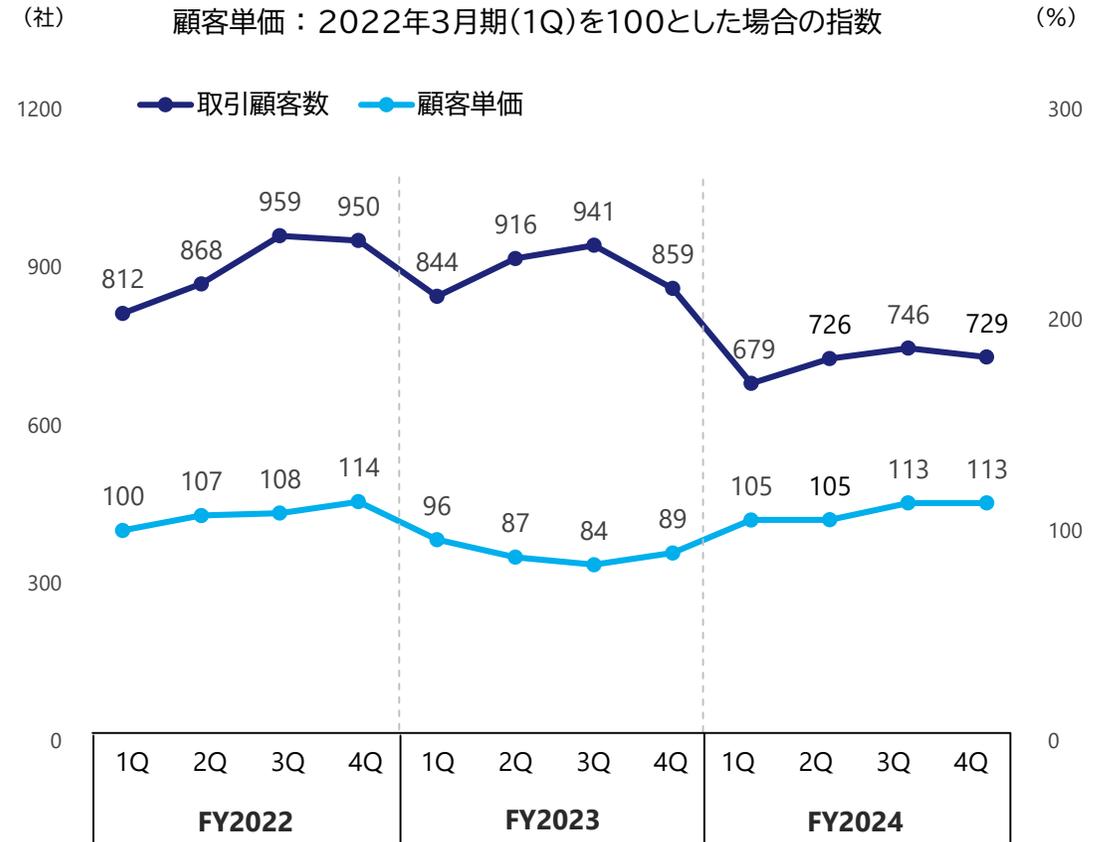
[メディア&ソリューション事業_求人広告]主要なKPIの推移

- 求人掲載件数、取引顧客数、顧客単価はいずれも横ばいで推移
- メディアプラットフォーム分散化に伴う集客力低下に対し、独自コンテンツやUIなどの改善を重ね、メディアパワー向上を狙う

工場ワークス 求人掲載数



工場ワークス 取引顧客数・顧客単価



[全社連結]貸借対照表・キャッシュフロー計算書

- 合併により、前期末比、現金及び預金が+20.4億円、純資産が+39.4億円、総資産が+42.9億円増加(のれん:+15.3億円)
- ネットキャッシュは 40.7億円、自己資本比率は 82.7%で、引き続き、高い財務安定性を確保

FY2024 4Q末 B/S

(百万円)



資本金	520百万円
資本剰余金	3,893百万円
利益剰余金	1,535百万円
自己株式	△10百万円
新株予約権	27百万円
非支配株主持分	3百万円

FY2024 4Q C/F

(百万円)

2023年3月末現預金残高	2,047
営業CF	+1,033
投資CF	▲68
財務CF *	▲301
合併に伴う現預金増加額	+1,378
現預金増減額	+2,041
2024年3月末現預金残高	4,089

* 配当金の支払額▲294百万円、借入金返済▲22百万円、その他+15百万円

財務指標

ネットキャッシュ	40.7億円
自己資本比率	82.7%
ROE(参考)	18.2%

03

2025年3月期 業績予想 | 配当予想 | 経営体制

The consolidated earnings forecast, dividend forecast and board member for FY2025

[全社連結] 2025年3月期 業績予想 | 配当予想策定の前提

■ 業績予想策定の前提

従来までの経営方針と同様、成長性と収益性の両立を前提とし、「[業界特化型のバーティカル人材サービス](#)」による成長を目指す
また、EPSの成長も併せて、目標指標として設定する

目標指標

売上高
成長率

15%~20%

営業利益率
(のれん償却除き)

15%超

EPS
成長率

15%超

■ 配当予想策定の前提

継続的かつ安定的な配当を基本方針とし、中期的な成長戦略の中で
上場後に掲げていた「[DOE 10%](#)」の達成を中期目標として掲げ、
資本効率も意識した上で、配当方針を策定する

目標指標

配当性向

30%超

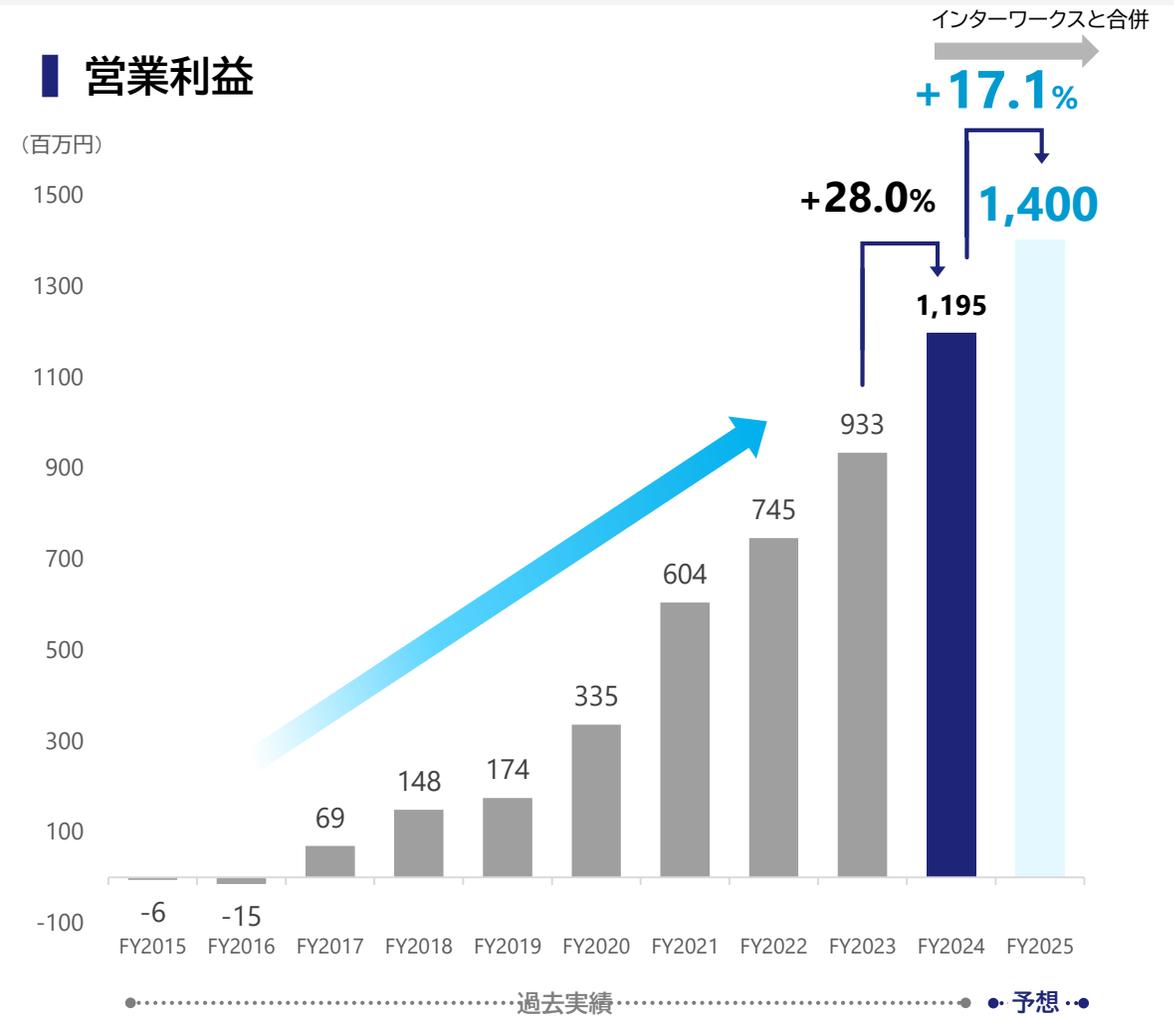
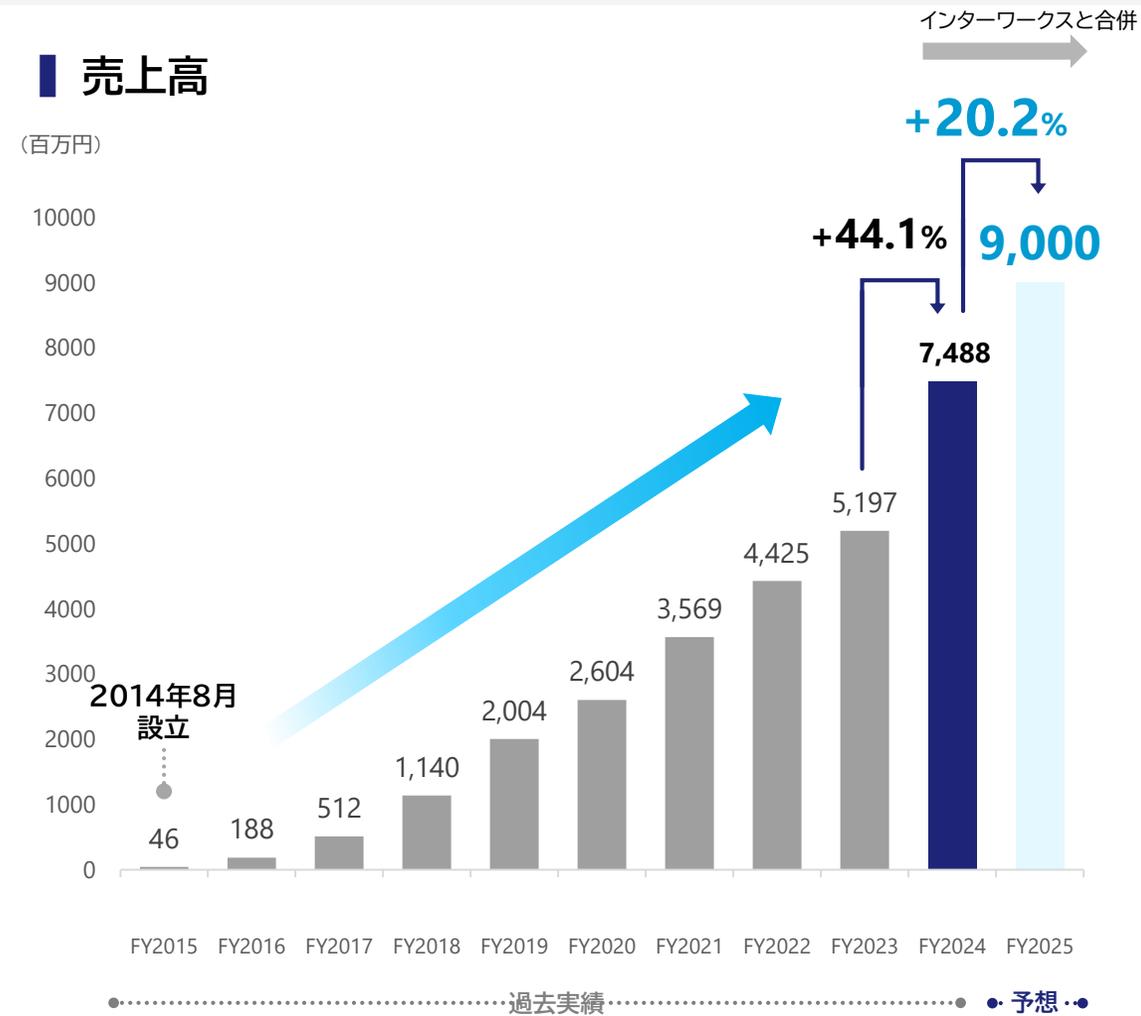
DOE

10%超[※]

※ 将来的な達成目標とする

[全社連結] 売上高 | 営業利益の経年推移 及び 2025年3月期予想

- 2025年3月期業績予想を含めた売上高および営業利益の経年推移は以下の通り
- 引き続き、成長性と収益性の両立を図り、**売上高 +20.2%、営業利益 +17.1%**と、更なる収益拡大を目指す



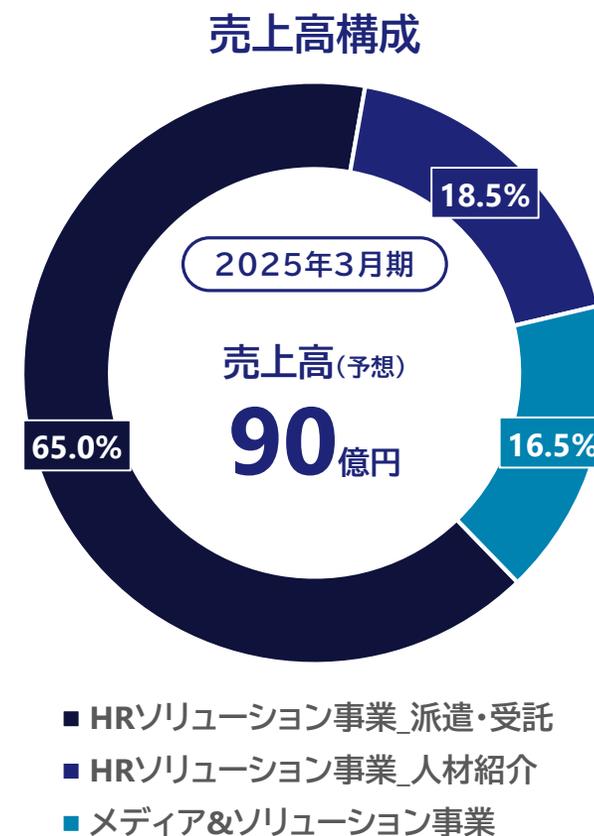
[全社連結]2025年3月期 業績予想 - セグメント別 -

- 2025年3月期も引き続き、全てのセグメントでの売上高および利益額の拡大を見込む
 ※25年3月期からインターワークスの12か月分の業績が含まれる(24年3月期は8か月分の業績貢献)

2025年3月期 通期業績予想

▼新セグメントへの組替後の数値

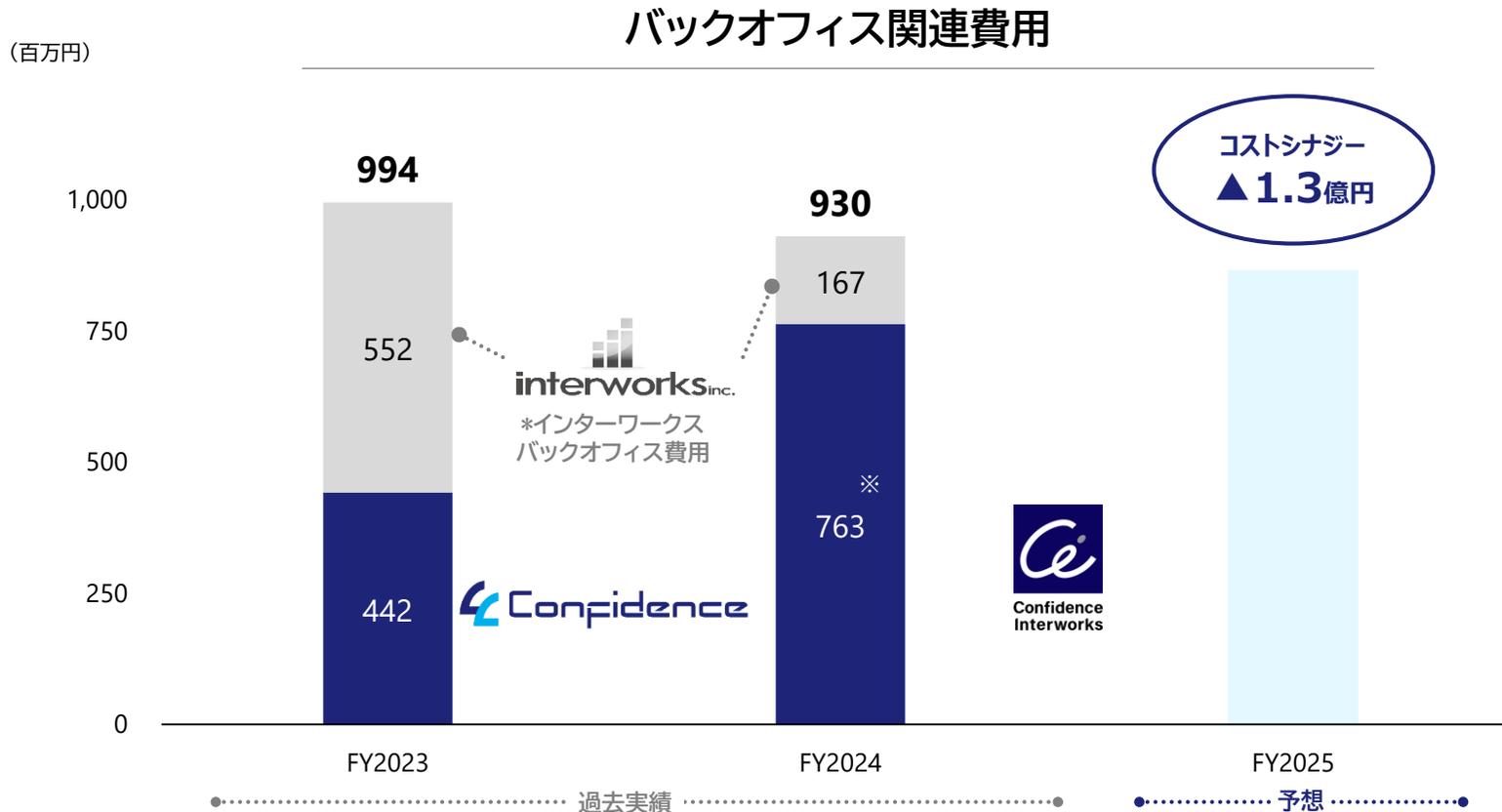
		2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	前期比
売上高	(百万円)	5,197	7,448	9,000	+20.2%
HRS 派遣・受託	(百万円)	5,117	5,486	5,853	+6.7%
HRS 人材紹介	(百万円)	34	1,032	1,666	+61.4%
メディア&ソリューション	(百万円)	45	969	1,480	+52.6%
売上総利益	(百万円)	1,841	3,493	4,476	+28.1%
売上総利益率	(%)	35.4%	46.7%	49.7%	+3.0pt
営業利益	(百万円)	933	1,195	1,400	+17.1%
営業利益率	(%)	18.0%	16.0%	15.6%	▲0.4pt
経常利益	(百万円)	927	1,142	1,401	+22.6%
当期純利益	(百万円)	617	725	882	+21.6%



[全社連結]統合効果：インターワークスとの合併によるコストシナジー

- 2023年8月の合併により、双方の上場コストの一本化、および業務の重複部分の統合・削除によるコストシナジーを概算
- 2025年3月期は、のれん償却費(年間)1.6億円に対し、コストシナジーにより回収を見込む

■ インターワークスとの合併によるコストシナジー



具体的なコストシナジー項目

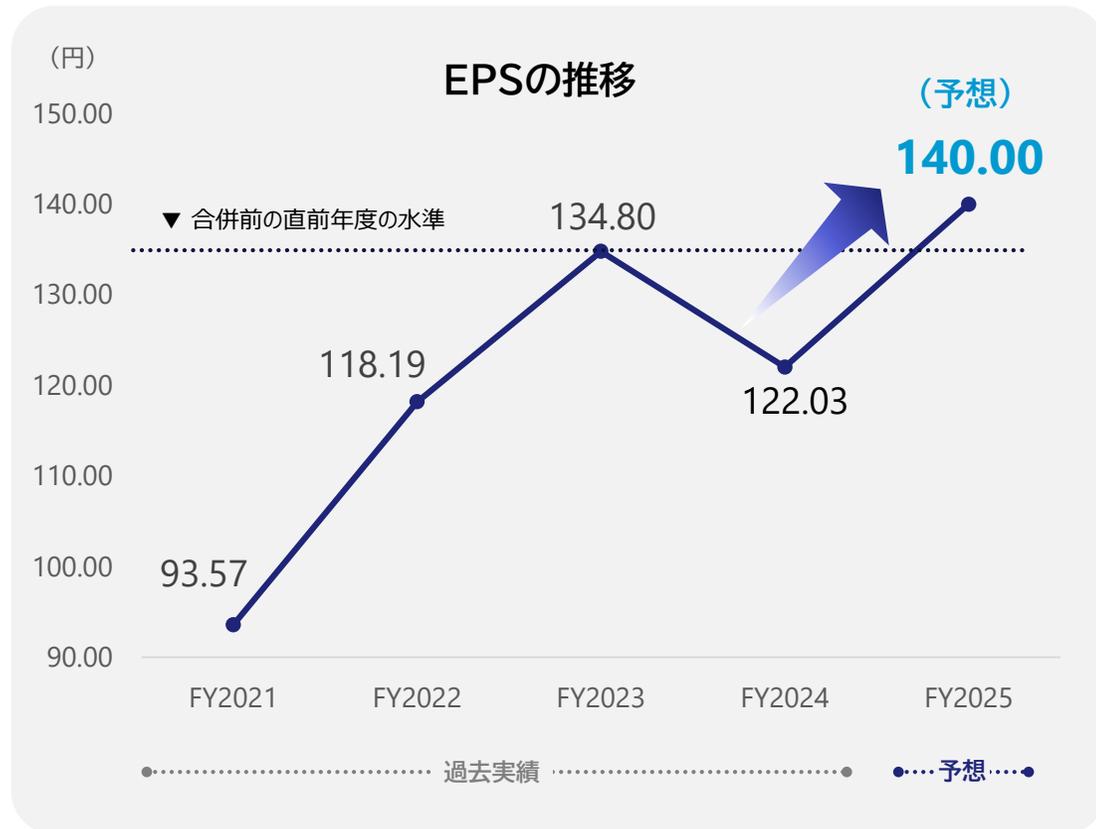
- ・ 信託銀行手数料
- ・ 東証・証券保管振替機構手数料
- ・ 会計監査人に対する監査報酬
- ・ 印刷会社に対する費用
- ・ 統合による重複業務の削減費用等

※セグメント開示上の共通費合計から、のれん償却費(共通分)を除いた数値

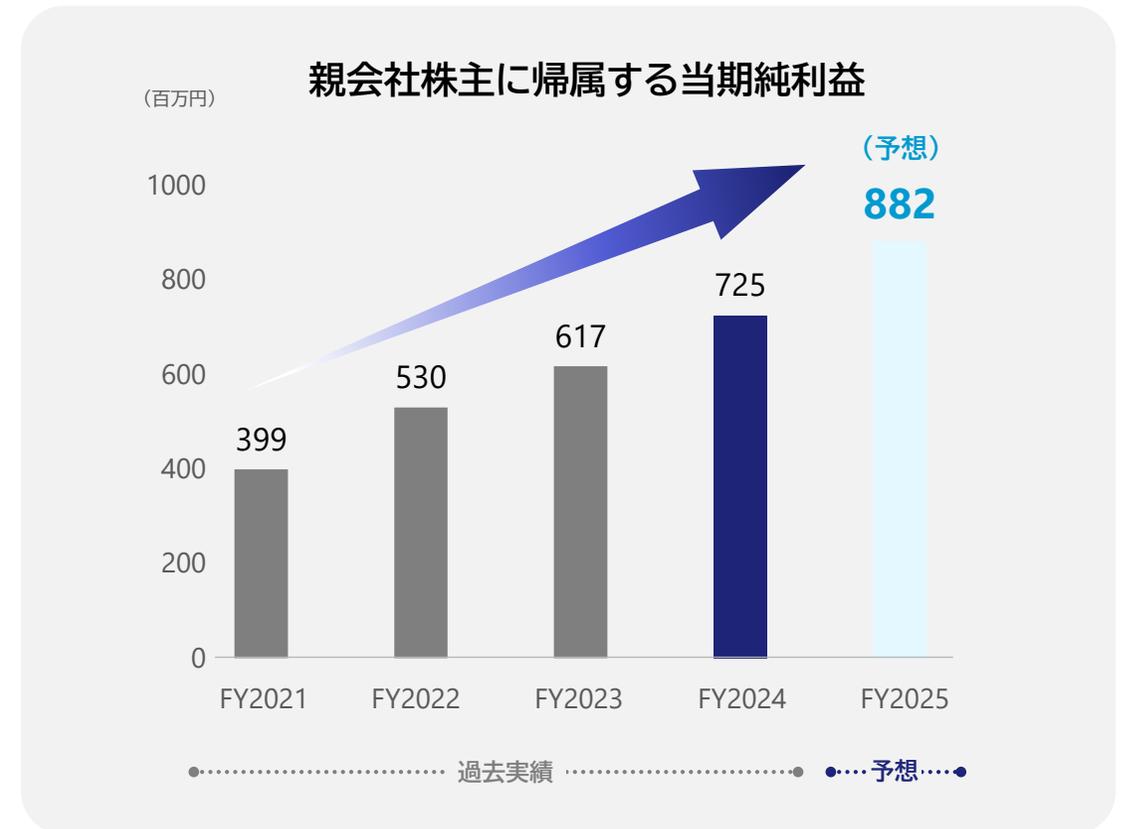
[全社連結]EPS関係

- EPSは、2023年8月のインターワークスとの合併により一時的に下落したものの、当該希薄化をこなした上で、合併前の水準を超える予定
- また、親会社株主に帰属する当期純利益は順調に成長しており、今後、EPSの上昇を意識した形での新規事業投資、M&A戦略を実行

■ EPSの推移



■ 親会社株主に帰属する当期純利益



株主還元方針 | 配当実績／予想

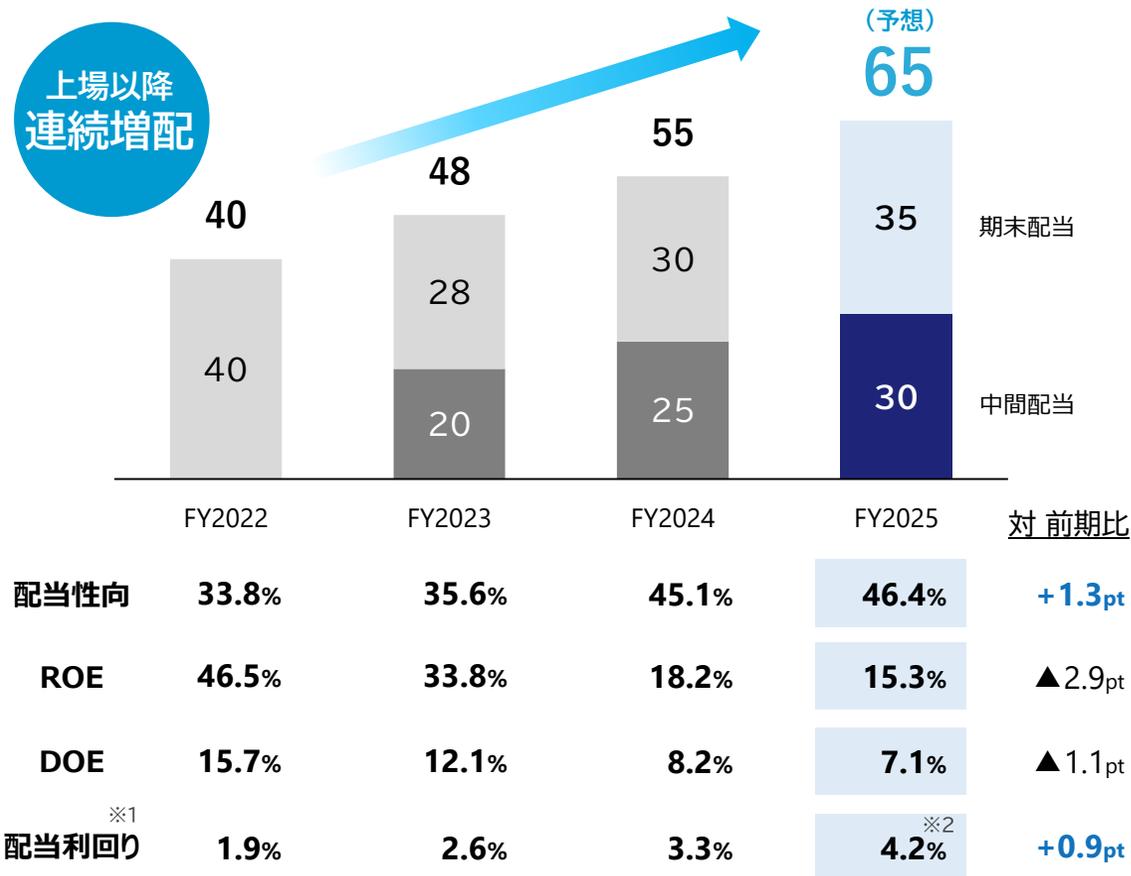
- 株主還元について、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針とし、**DOE10%**を中期的に達成することを目標とする
- 2024年3月期通期の配当は、前期比7円増配の**55円**で確定。2025年3月期は年間配当を更に**10円増配の65円**を予想

株主還元の基本方針／目標指標

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営における重要課題の一つと位置付け、将来の事業拡大と財務体質の強化のために必要な内部留保を行いつつ、**継続的**かつ**安定的**な配当を行うことを基本方針とする



配当実績／予想



経営体制の強化 役員体制

- 2024年7月以降の経営体制として以下を予定
(2024年6月27日開催の株主総会で選任決議の上、正式決定)

取締役

氏名	選任後の役職	常勤/非常勤	再任/新任
澤岷 宣之	・代表取締役社長	常勤	再任
吉川 拓朗	・専務取締役	常勤	再任
工藤 政嗣	・常務取締役	常勤	再任
永井 晃司	・取締役	常勤	再任
雨宮 玲於奈	・社外取締役	非常勤	再任
水谷 翠	・社外取締役	非常勤	再任
三木 寛文	・社外取締役	非常勤	再任
河野 弘	・社外取締役	非常勤	新任

監査役

氏名	選任後の役職	常勤/非常勤	再任/新任
谷地 孝	・社外監査役	常勤	再任
安國 忠彦	・社外監査役	非常勤	再任
藤森 健也	・社外監査役	非常勤	任期継続
丸田 善崇	・社外監査役	非常勤	任期継続

経営体制の強化 新任取締役

- 新任取締役の主な経歴は以下の通り
- グローバルカンパニーであるソニーグループでの経験や知見を元に、マーケティング・新規事業・海外展開等、当社の事業成長への助言を期待

河野 弘 (かわの ひろし)

取締役 (社外取締役)



期待役割

グローバルカンパニーであるソニーグループでの経営管理、マーケティング、新規事業の立ち上げ経験に基づき、当社がゲーム・エンタメ業界において更なる成長を遂げるための助言、また、海外展開等、新たな領域進出の際の、豊富な海外経験やネットワークを活かした助言・貢献に期待

主な経歴

- 1985年4月 ソニー株式会社(現 ソニーグループ株式会社)入社
戦略企画・管理CFO室部長・社長室室長を歴任
- 2003年4月 ソニー・エレクトロニクス・インク(米国) SVP
新規事業開拓に従事
- 2010年4月 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントジャパン
(現 ソニー・インタラクティブエンタテインメントジャパンアジア) プレジデント
日本・アジアのゲーム機及びゲームソフト関連事業を統括
- 2012年4月 ソニーマーケティング株式会社 代表取締役社長
- 2012年6月 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント(現 ソニー・インタラクティブエンタテインメント) 取締役
- 2013年4月 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントジャパンアジア
(現 ソニー・インタラクティブエンタテインメントジャパンアジア) プレジデント
- 2018年4月 ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社(現 ソニー株式会社) 代表取締役副社長
- 2021年4月 ソニー株式会社 執行役員常務

04

事業トピック／成長戦略の進捗

Business Topics / Progress of Growth Strategies

成長戦略の進捗／事業トピック

■ 事業トピック Summary [2024年3月期]



フリーランスマッチング
専門の連結子会社
「コンフィデンス・プロ」を設立

2023/4/3



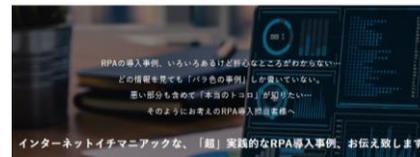
Indigames(オフショア活用
のゲーム開発・3DCG受託等)
への出資を実行

2023/9/7



グリーアドバイジングと共同で
「ゲームDXフォーラム」
を開催

2023/10/24



実践的RPA情報サイト
「RPA Tips」
を公開

2024/1/9



先端技術領域特化型
人材エージェントサービス
「Plus Startup」運営開始

2024/3/1

2023/8/1

統合新会社
「株式会社コンフィデンス・
インターワークス」として始動



2023/10/17

Precious Analyticsと
ゲームプランナー育成講座
を共同開発



2023/11/29

ペネトレーターと
RPA人材の育成サービス開発
協業開始

Penetrator Inc.

2024/1/19

Web3.0×HR Techを
手掛けるプロタゴニストを
子会社化

PROTAGONIST

先端技術領域特化型 人材エージェントサービス「Plus Startup」運営開始 ゲーム業界との親和性の高い先端技術領域における人材サービス拡大へ



マatchingソリューションの拡大

新領域への展開

HR Tech

次世代技術

Web3.0領域

先端技術領域に特化したエージェントサービスで 次なる特化業界拡大を狙う

- ✓ プロtagonistが得意とするWeb3.0を始めとする先端技術領域
- ✓ 人材紹介を切り口に特化業界主要企業に網羅的に入り込む

Plus Startup

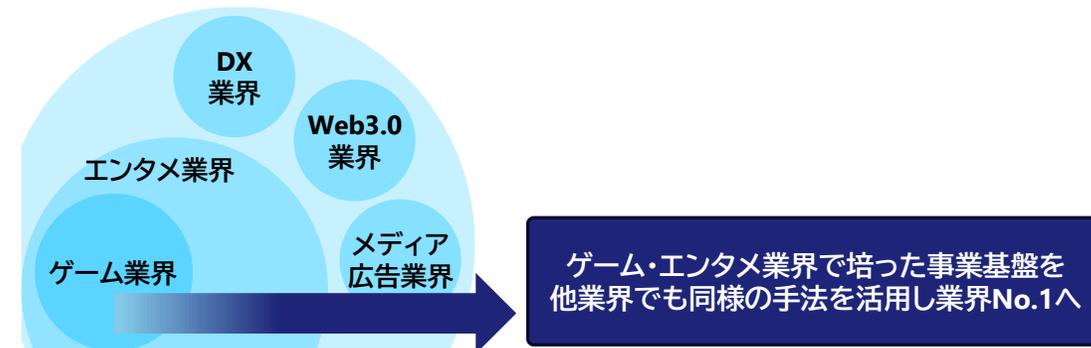
スタートアップ
転職で、
新しい時代の働
き方を

先端技術領域に特化したキャリア支援サービス



背景

- ✓ メタバースやAI等の先端技術領域はゲーム領域とも高い親和性
- ✓ スタートアップ/ベンチャーに加え、大手企業の新規事業開発部門への転職においてもニーズがあるが、活躍できる人材の見極めや、媒体を活用した適切な人材集客に難航する企業が多い
- ✓ 先端技術領域で経験を積む求職者の可能性を広げる

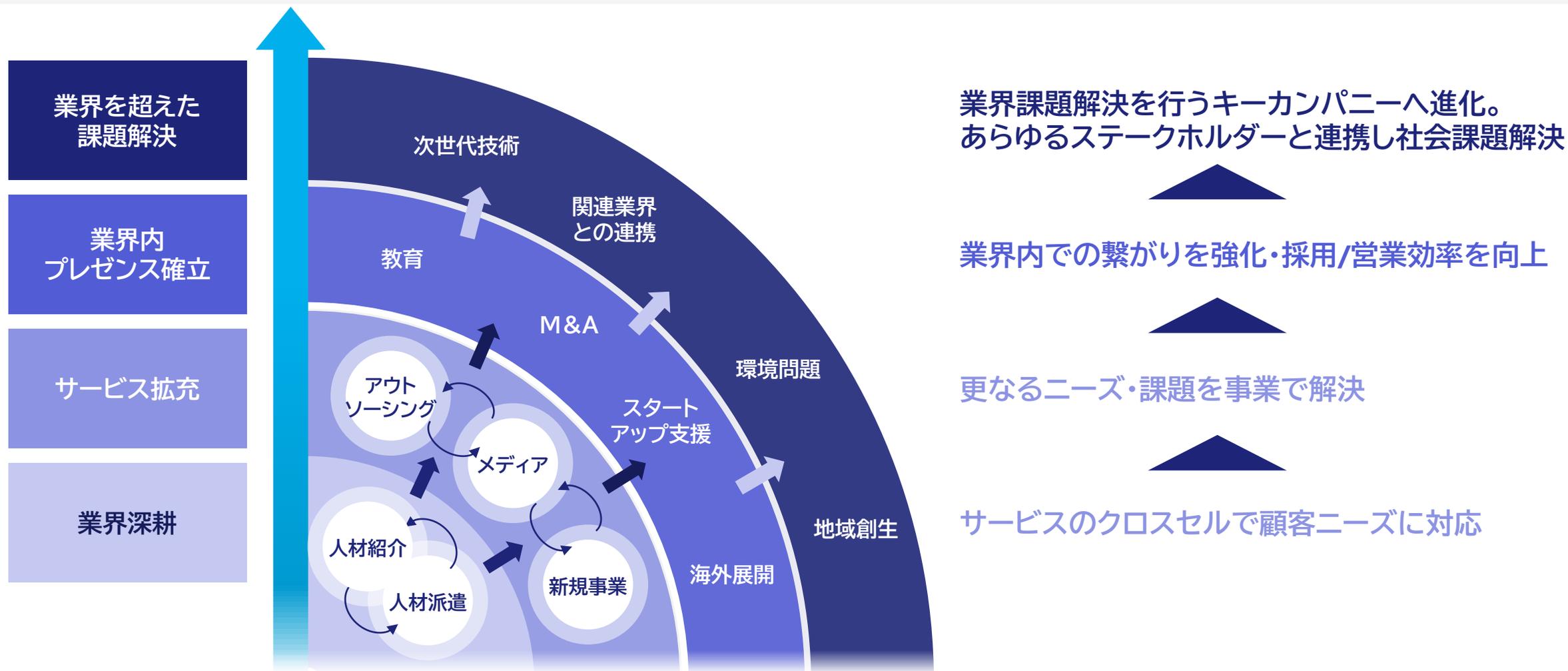


紹介事業のノウハウを活用

- ✓ Protagonistの構築してきた600名以上の人材データベースと、人材紹介のマatchingノウハウを組み合わせ、ソリューション提供を通じて業界内での関係構築を狙う

実現したい未来/目指す世界観

- 人材派遣・人材紹介を切り口に、特化業界における主要企業に網羅的に入り込み、業界深耕を進めながら、メディアやアウトソーシング等のクロスセルでサービスを拡充し、業界内でのプレゼンスを確立。あらゆるステークホルダーと連携し、業界課題解決を担うキーカンパニーへと進化



Appendix.

The background features abstract, flowing lines in shades of purple and blue. These lines curve and sweep across the page, creating a sense of movement and depth. The lines are thin and densely packed in some areas, while more sparse in others, contributing to a modern and artistic aesthetic.

Vision

プロフェッショナルの力と可能性を信じ、共に未来を創り出す

私たちは、多様性を増す社会で活躍する、多くのプロフェッショナルの方々の夢の実現をサポートするとともに、その所属企業や業界、社会の成長・発展に貢献し、可能性に満ちあふれる社会の実現を目指します



会社概要

会社概要

会社名 株式会社 コンフィデンス・インターワークス

代表者 代表取締役社長 澤岷 宣之

設立 2014年8月

本社 東京都新宿区新宿2丁目19番1号 ビッグス新宿ビル10階

地方拠点 名古屋 | 大阪 | 福岡

連結子会社 株式会社 Dolphin | 株式会社 コンフィデンス・プロ | 株式会社 プロtagonist

代表取締役社長 澤岷 宣之 専務取締役 吉川 拓朗

常務取締役 工藤 政嗣 取締役 永井 晃司

社外取締役 雨宮 玲於奈 社外取締役 水谷 翠

社外取締役 三木 寛文 社外取締役 早川 与規

常勤監査役(社外) 谷地 孝 監査役(社外) 安國 忠彦

監査役(社外) 藤森 健也 監査役(社外) 丸田 善崇

資本金 520百万円 (2024年3月末時点)

事業内容 HRソリューション事業(人材派遣・受託・人材紹介)、メディア&ソリューション事業

従業員数 1,177名(2024年3月末時点)【連結】

沿革

2014.8

株式会社コンフィデンス 設立
創業時からゲーム業界に特化した人材ビジネスを手掛ける

2018.5

Webプロモーション事業を手掛ける株式会社Dolphin 子会社化

2020.4

受託拠点として新宿御苑スタジオを開設

2021.6

東京証券取引所マザーズ市場(現:グロース市場)に上場

2022.5

本社を東京都新宿区(現オフィス)に移転

2023.4

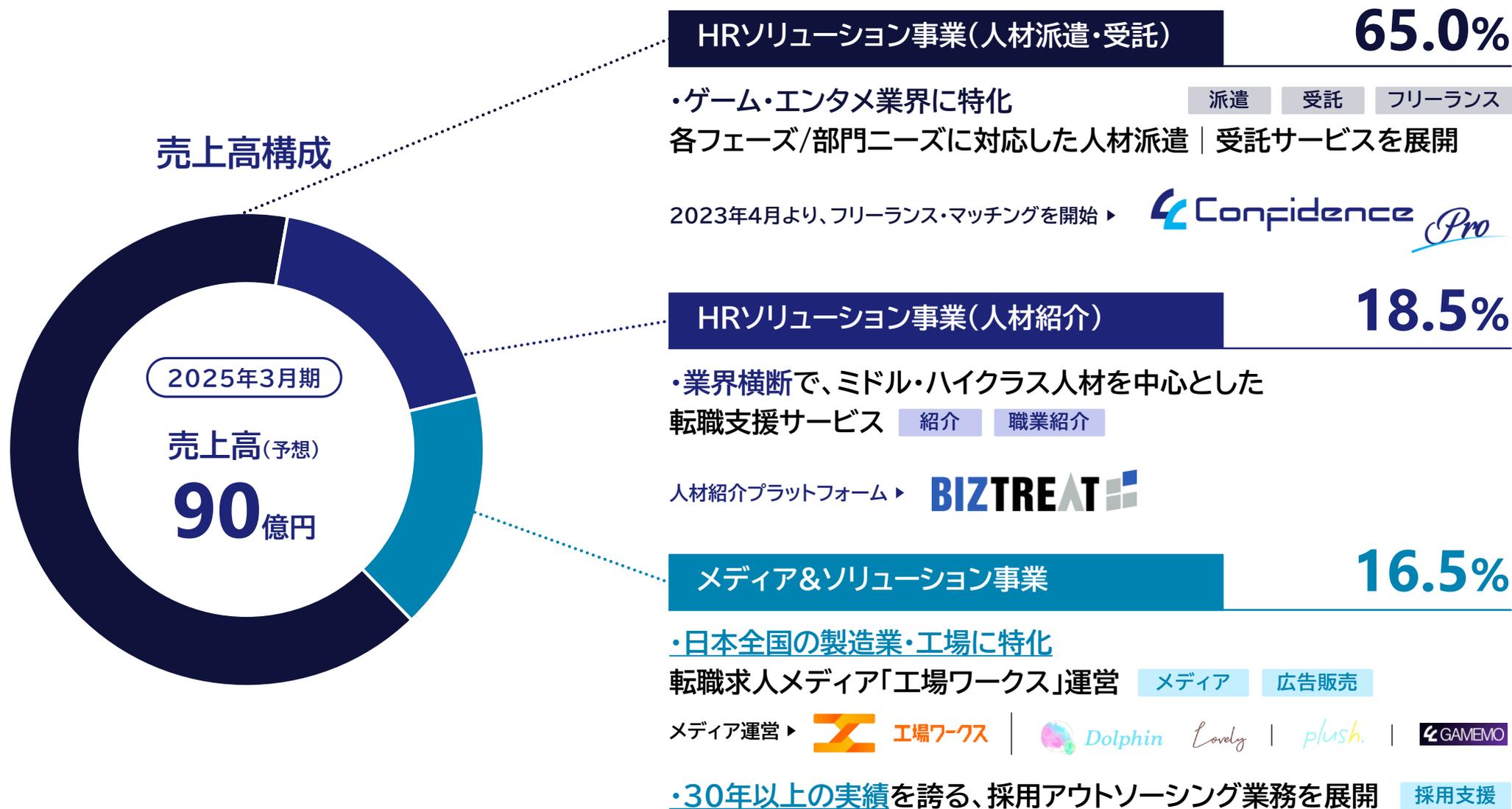
フリーランスマッチングを行う株式会社コンフィデンス・プロを設立

2023.8

株式会社インタワークス 吸収合併
株式会社コンフィデンス・インターワークスへ商号を変更

2024.2

Web3.0×HR Tech事業を手掛ける株式会社プロtagonistを連結子会社化



HRソリューション事業(人材派遣・受託)

65.0%

・ゲーム・エンタメ業界に特化

派遣 受託 フリーランス

各フェーズ/部門ニーズに対応した人材派遣 | 受託サービスを展開

2023年4月より、フリーランス・マッチングを開始 ▶ Confidence Pro

HRソリューション事業(人材紹介)

18.5%

・業界横断で、ミドル・ハイクラス人材を中心とした
転職支援サービス

紹介 職業紹介

人材紹介プラットフォーム ▶ BIZTREAT

メディア&ソリューション事業

16.5%

・日本全国の製造業・工場に特化

転職求人メディア「工場ワークス」運営

メディア 広告販売

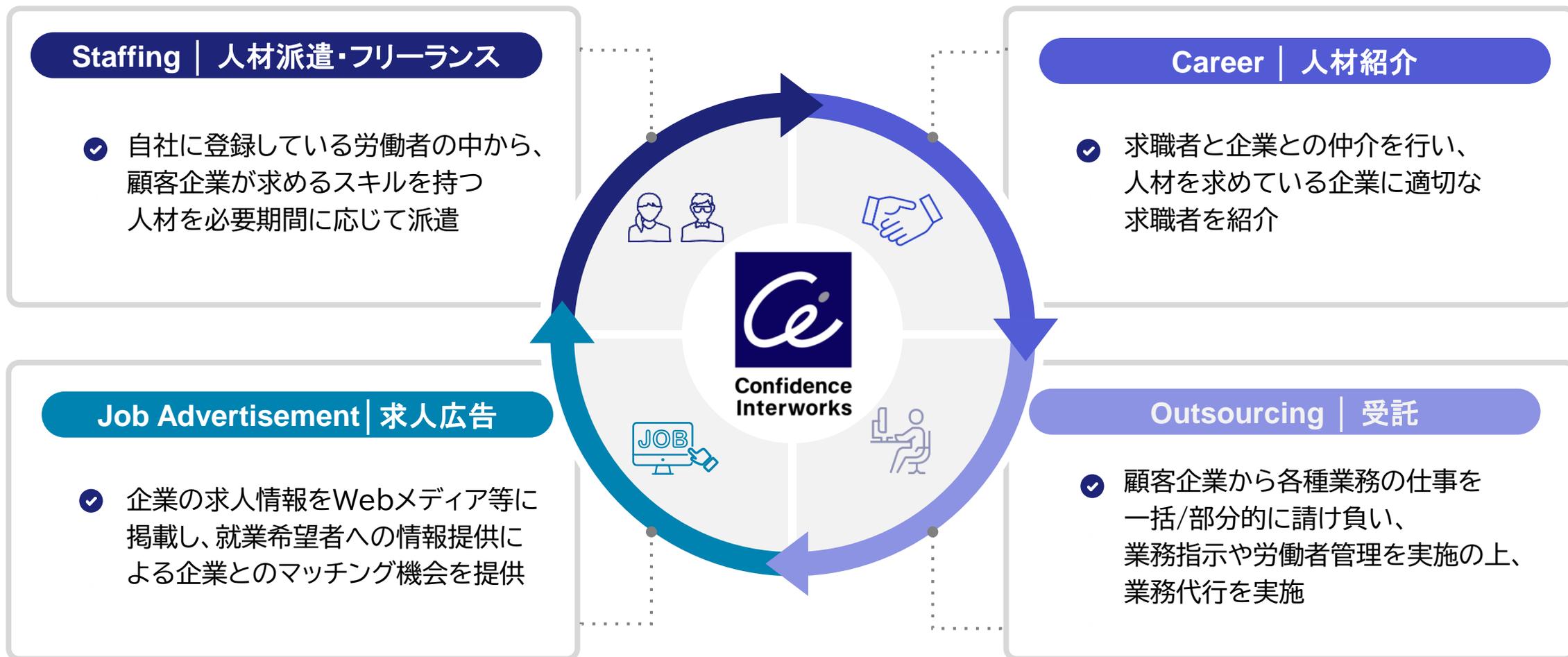
メディア運営 ▶ 工場ワークス | Dolphin | Lovely | plush. | GAMEVO

・30年以上の実績を誇る、採用アウトソーシング業務を展開

採用支援

事業構成 | サービス内容(2/2)

- コンフィデンスでは、創業時から**業界特化型**の人材サービスを展開。主に手掛けてきた派遣・受託事業に、インターワークスの人材紹介・求人広告・採用支援などの事業が加わり、**網羅的**にクライアントニーズにお応えできる運営体制が構築



競争優位性 | Core Valueを実現する3つの強み

- 人材力・営業力を両輪で強化しマッチング総数を最大化
- 圧倒的なオペレーションメソッドで優位性を確立

Core Value : 高い利益率を生み出す、「CIW メソッド」

プロフェッショナル人材力

幅広い即戦力人材が揃う
データベースの構築



更なる人材獲得へ

高精度なマッチング力

綿密なプロセス管理による
マッチング総数を最大化

人材理解

求人理解

稼働率
99%

①業界細分化によるターゲティング

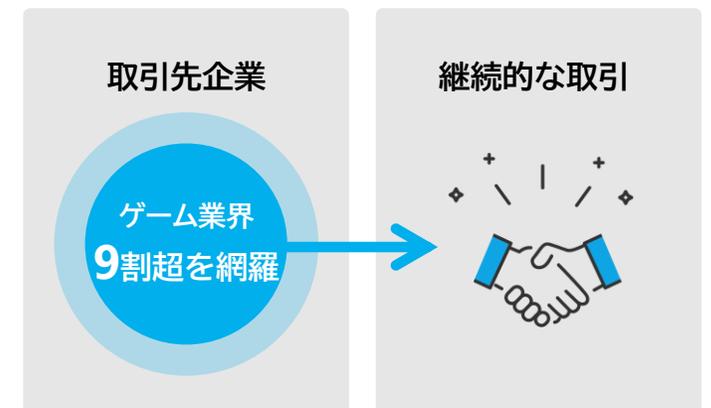
②分業・標準化によるチームビルド

③業界ナレッジ蓄積によるPDCAマネジメント

専門性の高いプロ集団へ進化

取引先企業への営業力

取引先企業の顧客開拓と
開拓後の関係構築能力



更なる求人開拓へ

- 業界を絞り込んだターゲティングで初期投資を最適化しながら、最速で仮説検証を行い、参入業界を決定
- 業務の分業・標準化によるチームビルドで機動性に富んだ組織構築を行い、PDCAサイクルの円滑化でいち早くプロフェッショナル集団へと成長

Matching総数を最大化する独自の手法を確立

① 業界細分化によるターゲティング

- ・最速での仮説検証
- ・初期投資の最適化

② 分業・標準化によるチームビルド

- ・機動性に富んだ組織構築
- ・再現性の高い運用体制の確立

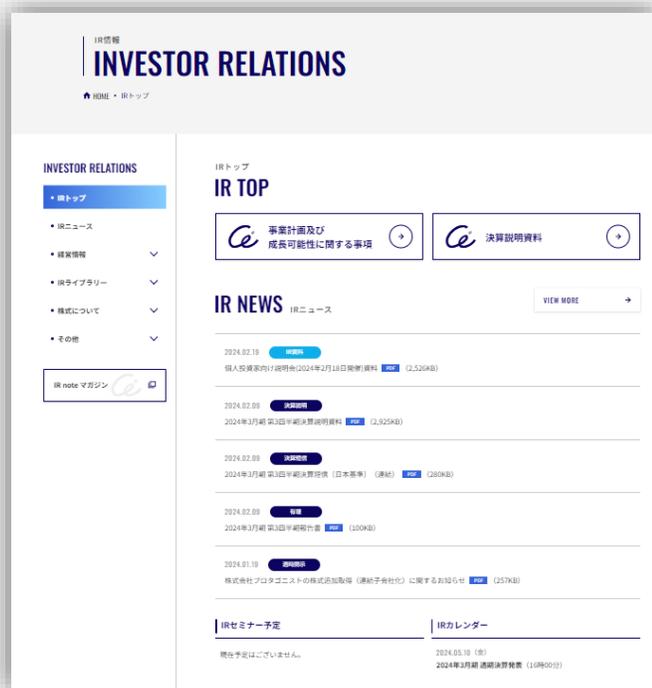
③ 業界ナレッジ蓄積によるPDCAマネジメント

- ・高速でのPDCAサイクル実践
- ・マネジメントの早期最適化

IR情報のご案内

- 株主、投資家の皆様にタイムリーに分かりやすく企業情報をお伝えするため、当社ウェブサイト内のIRページをリニューアルしました。
- コンフィデンス・インターワークスでは、引き続き当社IR認知向上・信頼構築のため、情報発信を行って参ります。

IRサイトのリニューアル



<https://ciw.jp/ir/>

IR noteマガジンへの参画



https://note.com/ciw_ir



@ciw_ir



個人投資家向け説明の強化

<2024年3月期>

- ・ウエルスアドバイザー
個人投資家向けオンラインIRフェア
- ・Kabu Berry Lab
- ・STOCKVOICE 資産形成フェスタ2024
- ・日本証券新聞社 個人投資家向けセミナー

<2025年3月期>

- ・湘南投資勉強会(予定)
- ・To Be Updated



**Confidence
Interworks**

プロフェッショナルの力と可能性を信じ、共に未来を創り出す

本資料のお問い合わせ先: FP&A本部 IR担当 (ir@ciw.jp)

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。